

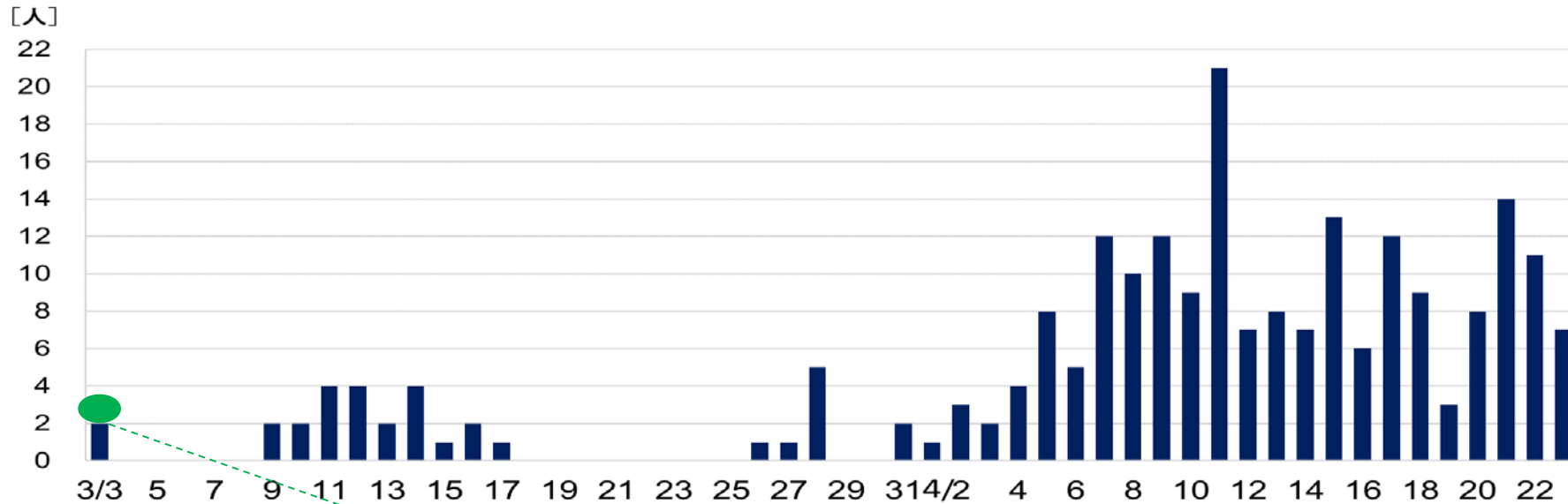
**新型コロナウイルス感染症対策
緊急補正予算（第1弾）**

令和2年4月23日

市内の感染者発生状況

[神戸市発表分]

発生日別
(神戸市発表分)
23日12時現在



計225人

3日 市内1例目の患者発生

市内学校園臨時休業

3/26-4/7
春休み期間

7日～ 緊急事態宣言 (16日～ 全国拡大)

8日～ 市内学校園臨時休業

14日～ 特別保育へ移行

15日～ 県による休業要請

緊急補正予算編成の目的

感染症の早期収束と医療崩壊を起こさないよう

感染症の拡大防止に全力で取り組みます

長引く外出自粛要請や臨時休校などで影響を受ける

市民の生活を全力で守ります

経済活動の急速な縮小により疲弊している

市内事業者を全力で支援します

感染症の拡大を防ぐ



医療提供体制
の確保

外来や入院患者を受け入れた**医療機関**へ
防護服等の**確保費用**を**助成**

(入院最大**30万円/人**・検体採取**3000円/件**)



福祉事業所の
感染予防

高齢者や**障がい者**へサービスを提供する
事業所の**衛生用品確保費用**を**助成**
(**20万円/1か所**)



感染者への
家庭支援

保護者が感染し、**養育できない**場合、
子どもを一時的に預かるための施設を**確保**



DV相談体制 の強化

外出自粛に伴い増加が懸念される
DVの相談体制を24時間化
(現在9:00~17:00)



休校中の 家庭学習環境 を確保

ICT環境が整っていない家庭へ
パソコン・Wi-Fiルーターを無償貸与、
非認知能力向上のためのコンテンツ充実



ひとり親の 就労を支援

ひとり親が新たな就労に向けて市主催の講座により**資格を取得**した際に**5万円**を助成



中小企業の
経営を支える

市内中小企業が**事業継続**や**売上向上**のために行う**新たな取り組み**に対して**最大100万円**を補助



家賃負担
を軽減

ビルオーナーによる
中小企業の店舗の**家賃軽減**を促すため
最大200万円を支援



ICT技術で
事業者を支援

リモートワーク活用した
市内クリエイター等の**フリーランス支援**
先払い利用券による事業者支援

その他の補正予算項目

感染症の 拡大を防ぐ

- ・ **相談体制の拡充**・医療資器材（**人工呼吸器等**）の**確保**
- ・ **軽症者等の受入施設**の確保（ニチイ学館等）

市民の 生活を守る

- ・ **特別定額給付金**（**1人10万円**）の支給
- ・ 児童手当受給世帯へ**臨時特別給付金**を支給（**1万円/児童1人**）

神戸経済 を守る

- ・ 県の**休業要請に応じた事業者等へ給付**（法人100万円・個人50万円）
- ・ 中小企業の**経営相談窓口強化**（**社労士等の専門家配置**）

緊急補正予算の事業規模

| | 事業規模 | 内 訳 | |
|---------------------|---------|------------|------------|
| | | 国関連 事業費 | 市単独 事業費 |
| 01 感染症の拡大を防ぐ | 21億円 | — | 21億円 |
| 02 市民の生活を守る | 1,576億円 | 1,574億円 | 2億円 |
| 03 神戸経済を守る | 27億円 | — | 27億円 |
| 合 計 | 1,624億円 | 1,574億円 | 50億円※ |

※市単独事業の財源は、

財政調整基金（残高115億円）のうち44億円を取り崩し

「特別定額給付金準備室」の設置

- 本日、「特別定額給付金準備室」を福祉局内に設置
 - 国・市の予算成立後、「特別定額給付金室」に改組予定
 - 順次、組織横断的に体制を強化
- ⇒ **5月中の申請書送付 及び 給付開始を目指す**
- ※ 神戸市で、特別定額給付金に関するお問い合わせに対応するコールセンターは、5月8日を目途に開設予定